

令和7年度 第1回スポーツ推進審議会 会議録

〔事務局〕 スポーツ課
〔開催日時〕 令和7年12月17日（水）午後7時00分～8時15分
〔開催場所〕 伊勢原市役所 2C会議室
〔出席者〕 （委員）久保菌会長、野坂委員、榊原委員、野地委員、相馬委員
小倉委員、若林委員、荒巻委員、渡辺委員
（事務局）宮川健康づくり担当部長、細野スポーツ課長、
成瀬主幹兼施設管理係長、山崎スポーツ係長、三浦主事補

〔公開可否〕 公開

〔傍聴人〕 0人

《審議の経過》

（資料）

- ・令和7年度スポーツ事業計画概要について
- ・令和8年度スポーツ関係団体の補助金について
- ・第3期伊勢原市市民生涯スポーツ推進計画の中間評価に向けた体力・スポーツ意識調査結果報告について

（会議録）

事務局：会議の開会を宣言。規則第4条に定める会議の定足数について、委員定数12名に対して9名の出席があり、定足数を満たしていることを確認した。

担当部長：あいさつ。

会長：あいさつ。

会長：議題（1）「令和7年度スポーツ事業計画概要について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（1）について説明。

- ・令和7年度スポーツ事業計画について説明
- ・3大ロードレースの開催について、市民走れ走れ大会、伊勢原駅伝競走大会及び大山登山マラソン大会の開催概要や昨年度実績を説明
- ・鈴川公園プール改修工事について説明
- ・総合運動公園受水槽設備改修について説明
- ・総合運動公園体育館防煙設備改修について説明

委員：鈴川公園プールの改修工事の話があったが、近年は激しい暑さが続いているので、市民からも要望のある屋内プールが必要になるのではないかと。

事務局：鈴川公園プールは、現状全く使えない状況であったので、緊急的な措置を行った。

委員：体育館の利用について、避難所になるとのことだが、夏場に40度近い気温があったので、空調設備を整備するべきではないかと。

事務局：空調設備の導入も検討しているが、まずは利用している設備の安全な維持・運営を行っていく改修工事を優先的に行っている。

昨年は体育館エントランスホールの空調を改修したため、エントランスホールでのクールダウンの呼びかけを行うとともに、今後はスポットクーラーの設置などを行い、暑さが緩和できるよう指定管理者と調整を図る。

会長：議題（2）令和8年度スポーツ関係団体の補助金についての説明を事務局に求めた。

事務局：議題（2）について説明

- ・各補助金について、令和8年度の予定額を要望額と前年の繰越額との比較をしながら説明。

会 長：議題（２）令和８年度スポーツ関係団体の補助金についての承認を求める採決。

委 員：挙手多数。

会 長：議題（３）第３期伊勢原市市民生涯スポーツ推進計画の中間評価に向けた体力・スポーツ意識調査結果報告についての説明を事務局に求めた。

事務局：議題（３）について説明。

委 員：計画の目標値が前回より上がっているが、なぜ上がったのか明確にすべきである。

事務局：今後検証していく。

委 員：前回調査に比べて回答者数及び回答率が低くなっているが、これは適切な人数で調査を行っているのか。

事務局：本市の人口に対して、２，０００人を抽出したもので、適切な人数であると考えている。回答率が低くなっている点は、確認していく。

委 員：市内にある公共スポーツ施設の利用について満足しているかという質問に関して、満足している・やや満足していると回答している割合が１０％未満であるがどう対応するか。

事務局：新たな施設の建築や改修は予算の関係で厳しいため、ウォーキングコースの設定など着手できる内容から取り組み、満足度の上昇を目指していく。

委 員：総合運動公園と鈴川公園のプールは使用料を取っているのか。取っている場合はいくらなのか。

事務局：総合運動公園のメインアリーナは１時間６００円。鈴川公園プールは大人は１００円、子どもは５０円。厚木や平塚などの他市と比べると利用料は比較的安い。

委 員：近年の気温などを考慮して、鈴川公園プールの利用を９月まで延長することは可能か。

事務局：指定管理者と協議の上検討する。９月から学校が始まるため、平日の利用者が少ない可能性がある。延長はできるが、その分費用がかかってしまう恐れがある。

会 長：議題については、これで終了となる。

事務局：議事進行協力のお礼。

事務局：その他として次回の審議会について説明。

- ・意識調査結果報告をふまえた、第３期伊勢原市市民生涯スポーツ推進計画の中間評価の内容とスポーツ賞表彰等の候補者等について審議を行うため、２月上旬から中旬に開催したいのでご承知願いたい。日時が決まり次第連絡をする。

事務局：閉会のあいさつ

以上